

子どもの具合が悪くなったら…対応のポイント

★こんな症状のときは、ためらわず119番

顔

- くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い

胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しく、顔色が悪い

手足

- 手足が硬直している



頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがり、嘔吐が止まらない
- ウンチに血がまじった

その他に意識がおかしいまたはない、けいれんが止まらない、虫(はち等)に刺されて全身に蕁麻疹が出て顔色が悪い、広範囲や痛みがひどいやけど、異物を飲み込んで意識がない、高いところから落ちた、強い衝撃を受けた、水におぼれたなど、いつもと違う場合、様子がおかしい場合にはためらわず『119番に通報』してください。

救急車を呼んだら準備しておく便利なもの

- 1 保険証・診察券
- 2 お金
- 3 母子健康手帳
- 4 子ども医療費助成受給券
- 5 おくすり手帳(普段飲んでいる薬)
- 6 その他(お子さんの年齢に合わせて必要なもの)

★救命処置の流れと手順

様子がおかしい ①大声で応援を呼ぶ、119番通報・AED依頼

反応がない ②呼吸を見る(胸とお腹の動き)

呼吸あり

③気道確保
応援・救急隊を待つ

呼吸なし

④心臓マッサージ・人工呼吸を行う

※心肺蘇生は成人と同様、心臓マッサージ(胸骨圧迫)30回と人工呼吸2回の組み合わせを絶え間なく続けます。

乳児の心臓マッサージ

両乳頭部を結ぶ線の少し足側を目安とする真ん中を胸の厚さ1/3が沈むくらい2本指で押す。



幼児の心臓マッサージ

片手または両手(体格が大きい場合)で胸の厚さ1/3が沈むくらい強く圧迫する。



人工呼吸

ひたいに手を置き、指であごを上げる。乳児なら口と鼻をまとめる。幼児は鼻をつまんで口から、胸が軽く上がるくらいの量の息を1秒かけて2回吹き込む。

※うまく吹き込まない時は鼻をつまんでいた指を外す。



子供の
体調不良時に
困ったら

日本小児科学会提供
「こどもの救急」



夜間・休日安心コール
(#8000)

